

2025

議会だより

ふそふ

第265号

4・5月臨時会

6月定例会



5月30日に行われた役場見学で、議場を訪れた柏森小学校3年生の皆さん

主な内容

- 6月定例会の概要 P3
- ここが聞きたい 10議員が一般質問 P6 ~P11
- キラリ まち人 紹介 P12

発行／扶桑町議会 編集／議会だより編集特別委員会

〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字天道330 TEL：0587-92-4130 FAX：0587-92-1381 E-mail:gikai_sc@town.fuso.lg.jp 発行日／令和7年8月1日

5月臨時会

新しい議会構成になりました

令和7年5月16日(金)に開催された臨時会において、正副議長を始め、委員会正副委員長などを改選しました。新しい議会構成は、次のとおりです。

◎委員長
○副委員長



議長
丹羽 友樹



副議長
佐藤智恵子



監査委員
和田 佳活

議会運営委員会(8名)

◎杉浦 敏男 ○近藤 裕 佐藤智恵子 千田 勝文
荒木 孝三 伊藤 猛 間宮 幹男 市橋 英男

総務経済常任委員会(8名)

◎間宮 幹男 ○千田 勝文
大河原光雄 澤田 憲宏
伊藤 猛 片野 泰雅
山田 惇起 丹羽 友樹

福祉教育常任委員会(8名)

◎市橋 英男 ○荒木 孝三
佐藤智恵子 杉浦 敏男
兼松 伸行 和田 佳活
近藤 裕 高橋 怜央

議会改革特別委員会(全員)

◎杉浦 敏男 ○千田 勝文
○近藤 裕

予算決算特別委員会(全員)

◎間宮 幹男 ○市橋 英男

※議会運営部会(8名)

◎千田 勝文 ○兼松 伸行
杉浦 敏男 荒木 孝三
伊藤 猛 間宮 幹男
市橋 英男 片野 泰雅

※広報広聴部会(8名)

◎近藤 裕 ○丹羽 友樹
佐藤智恵子 大河原光雄
澤田 憲宏 和田 佳活
高橋 怜央 山田 惇起

議会だより編集特別委員会(8名)

◎佐藤智恵子 ○和田 佳活 荒木 孝三 間宮 幹男
市橋 英男 片野 泰雅 高橋 怜央 山田 惇起

4月臨時会

令和7年4月8日(火)に臨時会を開催し、条例改正2件の審議を行いました。

5月臨時会

令和7年5月16日(金)に臨時会を開催し、人事案件4件、補正予算1件の審議を行いました。

一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ1億1826万6千円を追加し、総額134億8139万5千円となっています。

主な事業

(万円未満切り捨て)

定額減税補足給付金(不足額給付)支給事業費 1億1003万円

令和6年分所得税額及び定額減税額の確定により、本来給付すべき所要額と当初調整給付額に差額が生じた方に不足額の給付を行います。

柏森小学校整備費 451万円

扶桑中学校整備費 40万円

防火シャッターの改修費用です。

扶桑北中学校整備費 111万円

プールろ過装置の改修費用です。

6月議会の概要

令和7年6月定例会は、2日から19日まで開催。

今回の定例会では、一般会計補正予算・特別会計補正予算を始め、条例の一部改正や請願など全13案件の審議を行いました。

一般会計補正予算(第3号)

定額減税分の補てんによる交付金や、人件費の精査、企業版ふるさと納税寄附金など歳入歳出それぞれ207万円を追加し、総額134億8346万5千円となっています。

主な事業

(万円未満切り捨て)

地方特例交付金 190万円

定額減税による減収分の補てんをするものです。

教育費県補助金 427万円

タブレット端末通信環境整備に関する内容や、中学校部活動の指導にあたる委託料(運動部に120万2千円、文化部に25万円)にあたるものです。

企業版ふるさと納税寄附金

1000万円

本町の地方創生プロジェクトに対して企業から寄附をいただく金額です。

ふるさと寄附金推進事業費

200万円

本町と企業版ふるさと納税寄附金をいただける企業をマッチングするための委託料です。

下水道事業会計補正予算(第1号)

収益的支出のうち減価償却費の積算誤りのため1081万6千円増額するものです。また資本的収入のうち国庫補助金3300万円減額に伴い、企業債を3300万円増額し財源更正をするものです。

物品購入契約の締結

住基システムパソコン等購入(52台分)

契約金額 2162万円

納入場所 扶桑町役場

契約者

NECネクサソリューションズ

株式会社中部支社

契約の方法 5名の指名競争入札



(イメージ図)

グループウェアパソコン等購入(パソコン65台分、モニター93台分)

契約金額 1490万円

納入場所 扶桑町役場

契約者

リコージャパン株式会社エン

タープライズ事業本部中部MA

事業部公共営業部

契約の方法 5名の指名競争入札

インターネットパソコン等購入(79台分)

契約金額 1183万円

納入場所 扶桑町役場

契約者

リコージャパン株式会社エン

タープライズ事業本部中部MA

事業部公共営業部

契約の方法 5名の指名競争入札

専決処分の報告について

総合福祉センター空調設備等改修工事 84万円

貯湯槽からソーラー集熱器への配管の取り替えを追加するものです。

各常任委員会

こんなことを聞きました

総務経済常任委員会

物品購入契約の締結について

問 入札参加者5社の入札価格と業者名は。

答 3社が応札、2社が辞退という結果になった。応札のあった3社の入札価格については、落札業者が1355万3360円、次の業者が1396万円、次の業者が1694万5000円。業者名は窓口にて公文書公開請求による手続きで対応している。

一般会計補正予算(第3号)

問 企業版ふるさと納税支援等業務委託の内容と想定されている納税額は。

答 業務委託の内容は、寄附見込企業に対する扶桑町の企業版ふるさと納税活用プロジェクトの紹介や、扶桑町に対する寄附見込企業の紹介を行っていたら、寄附の獲得をしている。想定されている納税額については、あくまでもご厚意での寄附になるため現時点でははっきりしていない。令和6年度の実績として、6件で総額2810万円の寄

附があった。令和7年度としては、町と企業をマッチングしていただける支援事業者の数も増える見込みのため、100万円の寄附を10件見込んでいる。



扶桑町ホームページ
「企業版ふるさと納税」



総務経済常任委員会への付託案件として、議案8件、請願1件を含む全9件を審議しました。

福祉教育常任委員会

一般会計補正予算(第3号)

問 社会福祉費補助金の新しい地方経済生活環境創生交付金において、介護認定審査会でのペーパーレス化により審査はどのように進めているか。

答 介護認定審査会は毎週1回、オンライン会議で開催している。1回あたり30から35件の審査判定をいただいている。ペーパーレス化の取り組みにより、審査会に係る時間の短縮に繋がっている。



問 部活動指導員配置事業費補助金の内容は。

答 土日の部活動を学校の教員に代わり指導する地域の指導員で、役場の会計年度任用職員として採用し、国、県から補助をもらう。運動部120万2000円と文化部25万円の計145万2000円である。

問 放課後児童健全育成事業利用料の増額は柏森放課後児童クラブのみのものか。また、定員に対してまだ余裕はあるか。

答 柏森放課後児童クラブにおいて利用者23人の増が見込まれ積算した。定員については、令和6年度末に205名から228名に増員した。春休みの実利用平均は約184名、最大の受入れが4月10日で226名という実態があった。



(柏森放課後児童クラブ)

福祉教育常任委員会への付託案件として、議案3件、請願1件を含む全4件を審議しました。

令和7年第5回(6月)扶桑町議会定例会 議員別審議結果一覧表

○賛否が分かれた案件

議案等		議決結果	桑政クラブ							新政クラブ				ふそう立志会	日本共産党	公明党	無所属	
			市橋英男	伊藤 猛	兼松伸行	近藤 裕	澤田憲宏	杉浦敏男	間宮幹男	片野泰雅	千田勝文	高橋怜央	和田佳活	大河原光雄	丹羽友樹	荒木孝三	佐藤智恵子	山田惇起
◆議員提出議案																		
第4号	扶桑町議会議員政治倫理条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	／

賛否状況 ○：賛成 -：議長は採決に加わらない。 \：退席



扶桑町議会議員政治倫理条例とは？

議員が遵守すべき政治倫理基準を定め、誠実・公正で民主的な町政の発展に寄与することを目的としています。扶桑町議会基本条例の理念に基づき、町民の信頼に応える議員像を確立するために制定されました。

～概要～

議員の責務

- ・町民の代表者として自覚と責任を持ち、公正かつ誠実に職務を遂行します。

働きかけの禁止

- ・何人も議員に対し、政治倫理基準に違反する働きかけを行ってはなりません。

主な政治倫理基準(抜粋)

- 議員は以下のような行為を遵守します。
- ・品位や名誉を損なう行為の禁止。
- ・SNS等の媒体を利用した差別的・誹謗中傷的な言動の禁止。
- ・ハラスメントや人権侵害、不快にさせる行為の禁止。
- ・不適切な寄附や金品の授受の禁止。
- ・町職員・指定法人等への不正な関与の禁止。
- ・身内や関係者に有利な発言・行動の禁止。
- ・暴力団等との関係遮断。
- ・議員個人による町又は指定法人等への調査強要の禁止。
- ・町税等の誠実な納付義務。



制度の仕組み

- ・宣誓制度：任期開始の日から10日以内に条例遵守の宣誓。
- ・審査制度：政治倫理違反の疑いがあれば、有権者や職員等が議長に審査請求可能。
- ・政治倫理審査会：中立の審査会を設置し、審査・報告を実施。
- ・結果の公表・勧告：違反があれば、辞職勧告等の措置も含め公表。

留意事項

- ・正当な政治活動を抑圧しないよう、基準の運用にあたっては慎重な配慮をします。（条文全文は後日 HP に掲載）

一般質問

10議員が質問

扶桑町ホームページ
「一般質問録画配信」



「扶桑町議会 一般質問
通告書一覧」



サイトメガロウイルスの啓発体制は

健康推進課で問い合わせ対応



無所属
やまだ あつき
山田 惇起 議員



ページ

件 名

質問者

山 田 惇 起	サイトメガロウイルスの啓発体制は	6
佐 藤 智 恵 子	今後の学校プールのあり方は	7
高 橋 怜 央	学校現場での「SOS の出し方教育」は	7
伊 藤 猛	カラス駆除対策は	8
片 野 泰 雅	ふるさと納税本来の目的は	8
間 宮 幹 男	健康マイレージの推進は	9
荒 木 孝 三	町道の交通安全対策は	9
兼 松 伸 行	職員の新たな熱中症対策を	10
千 田 勝 文	持続可能な行政運営の取り組みは	10
大河原光雄	公有財産の今後の活用は	11

問 サイトメガロウイルスは、健康な子ども

や大人が感染しても問題は無いが、妊婦が感染すると、おなかの赤ちゃんにも感染して、難聴や脳の障がいなどをもたらすことがある。

ウイルスに感染して生まれてきても、生後2か月以内であれば、抗ウイルス薬を投与することで、難聴や発達の遅れを改善する効果が期待できる。4月から母子健康手帳に検査欄が追加されたが、町としての啓発方法は。

答 健康福祉部長 健康推進課で母子健康手帳交付時に啓発と感染

対策に関する情報提供をしている。

問 妊娠している保育士に乳児クラスの担当をさせず、可能な限り

年長クラスを任せることで唾液や尿に触れる業務に関与しないよう配慮は。

答 教育部長 感染症

検査の記録

検査項目	検査年月日	備考
先天性代謝異常等検査	年 月 日	
新生児聴覚検査 (自動ABR・OAE)	年 月 日	右(パス・リファア) 左(パス・リファア)
リファア(要再検査)の場合	年 月 日	
先天性サイトメガロウイルス検査	年 月 日	陰性・陽性

● 検査結果を記録する場合は、保護者に説明し同意を得ること。

(母子健康手帳 18 ページ)

が流行した場合は、リスクを避けるため一時的にクラスから離れて仕事ができる配慮をしている。また、おむつの取り換え時に手袋を着用する他、マスク、手洗い、消毒、うがいなどの励行で感染症対策をしている。

今後の学校プールのあり方は

計画的に修繕し

現状維持していく

問 プールの老朽化状況と耐用年数の見通しは。

答 教育部長 プール

槽の剥がれ、ボイラー、ろ過機等付属機械の故障が目立つ。耐用年数については、扶桑東小学校在令和31年に町内学校で最初に耐用年数を迎える。屋外施設であること、開設期間が通年でないことから老朽化が著しく進行しており、想定どおり更新できる見込みが立たないのも事実だ。

問 民間施設の活用や水泳指導の外部委託の考えは。

答 教育部長 民間活用により、施設の老朽



(小学校のプール開き)

化、教職員の負担対策となり、専門員の指導で子ども達の泳力向上になる。一方で、町内に水泳施設がないことから、移動時間、授業の委託料、バス料金等が必要になる。今後は様々な角度から検討していきたい。

問 今後のプールのあり方、水泳授業の実施体制の方針は。

答 教育部長 子ども

達からも人気の高い授業の一つである。個別施設計画に沿って、当面は現状維持を保ちながら、安全で効果的な運用を継続していきたい。

公明党
さとう ちえこ
佐藤智恵子 議員



学校現場での「SOSの出し方教育」は

相談することの大切さを指導

問 児童生徒の自殺予防についての取り組み、啓発活動、相談体制の整備は。

答 教育部長 学校では、

児童生徒を対象としたアンケート調査を実施し、児童生徒の心の状況を把握するように努めている。異変を察知した場合、学年、養護教諭、生徒指導担当者、管理職等のチームで対応している。表情や言動が気になる児童生徒には直接声掛けをするように心がけている。

問 学校現場での「SOSの出し方教育」や保護者向けの啓発は。

答 教育部長 学校では、保健の授業を中心とし

て、児童生徒には不安や悩みを一人で抱え込まず、誰かに相談することの大切さを指導している。不安や悩みを持った児童生徒を認知したら、その保護者にも連絡をとり、家庭と協力しながら不安や悩みを取り除くことができるようにしている。また、教員や家族に

かなか相談ができない児童生徒については、「心の電話ふそう」や各機関が行っている電話やSNSを活用した相談窓口を紹介している。年度当初や長期休学前に相談窓口を紹介するチラシを配布し、注意喚起を図っている。

保護者の悩みに寄り添います。困ったら下記SSW窓口へ

保護者の皆様へ
扶桑町教育委員会には、SSW(スクールソーシャルワーカー)、SMS(スクールメンタルサポーター)が配置されています。SSW、SMSは、保護者・児童生徒の様々な悩みに耳を傾け、学校や(あいち)119時の関係機関とつながって、お子様の成長の手助けをします。早期相談が、早期解決につながります。迷わず、ご相談ください。

こころの電話
ふそう
(電話相談) **0120-464-783**

■相談窓口/学校教育課(役場内) (0587)93-1111
内線635 (SSW 直通)

■受付/月・火・水・木・金曜日 午前9時～12時・午後1時～4時
※土・日曜日と祝日、12/28～1/3は休みます。

(こころの電話ふそう)

新政クラブ
たかはし れお
高橋 怜央 議員



カラス駆除対策は

犬山猟友会と相談する



桑政クラブ
いとう たけし
伊藤 猛 議員



問 カラスによるごみ集積所の被害状況は。

答 生活安全部長 令和6年度より希望者に、カラスに対する忌避効果のあるネット貸出を始めた。忌避剤入りカラスネットを使用する集積所付近の方からは苦情はなく、一定の効果があると考えている。その他の集積所付近の方などからは依然として、カラスによるごみの散乱被害の報告がある。

問 ごみの出し方などの周知は。

答 生活安全部長 ごみの散乱を防止するには「生ごみを減らす」「生ごみを隠して排出

する」「カラス除けネットを正しく使用する」「ごみは収集日当日の朝に出す」など地域全体でカラスによるごみの散乱がしにくい環境をつくることが大切。広報ふそう、ホームページなどで積極的に周知していく。

問 カラスの駆除対策は。

答 産業建設部長 当町では、住宅が多く一部を除き特定猟具使用禁止区域のため、駆除は難しいのが現状。カラスが寄り付かない対策、農作物を防鳥網やテグスを用いた柵で覆い侵入を防いだりしていく。カラス対策でより効果的な対策がないか犬山猟友会と相談していく。



(集積所を荒らすカラス)

ふるさと納税本来の目的は

故郷に貢献できる仕組みの一つ



新政クラブ
かたの たいが
片野 泰雅 議員



問 ふるさと納税の本来の目的を達成するために、転出者への周知・PRとして、「扶桑町のシビックプライド」に基づいた案内を封入し、「ふるさとサポーター」という仕組みを構築することで、転出先やインターネットを通じて扶桑町との継続的な関係を築く。これを「ふるさと応援プログラム」として展開し、寄附額の増加を目指してはどうか。

答 総務部長 「ふるさとサポーター」制度を創設し、参加者にふるさと寄附金の募集などをボランティアで行っていただくことも一定

の効果が期待できる取り組みであると考えられる。一方で本町における「ふるさとサポーター」の役割の明確化、制度の周知及び維持など様々な課題も考えられる。転出手続きのため来庁された方に対し、戸籍保険課窓口で、転出後に必要な手続きをまとめた案内をお渡ししているの、ふるさと納税に関する案内と一緒に配付することは一定の効果が期待できる。転出される方へふるさと納税のPRをすることを検討していく。



(ふるさと寄附金の啓発バナー)

健康マイレージの推進は

出前講座や地区サロンで紹介

問 健康マイレージの現状と推進は。

答 健康福祉部長 健康マイレージは、チャ

レンジシート又はスマホと連携して、ウォーキングやストレッチ等、自分で決めた健康目標をクリアするとポイントが貯まる仕組み。ポイントが貯まった方には、県内の協力で優待サービスが受けられるマイカカードの発行と参加賞を渡している。健康マイレージ推進のため、出前講座や地区サロンで、取り組みを紹介して参加者の増加に努める。また、新たに協力いただけるお店を開拓するこ

とも考えている。

問 健康づくりリーダーの活動と育成は。

答 健康福祉部長 健康づくりリーダーは、

愛知県や市町村、その他団体が行う健康づくり事業を始めとする様々な行事やイベントにおいて健康づくり活動を行うボランティア。令和6年4月現在、扶桑町健康づくりリー



桑政クラブ
まみや みさお
間宮 幹男 議員



(ふそう健康マイレージ)

ダー登録者は11名。地区サロン等に出向き、講師として介護予防の運動や脳トレの指導等を行っている。今年度も養成講座を開催予定。講座修了者には、健康づくりリーダーとして様々な機会での健康づくりに関する講師を担っていただく予定。

町道の交通安全対策は

減速を促す対策を進める

問 交通死亡事故の現状をみると歩行者は

36%、自転車乗用中が15・9%で死者数の半数を占めている。生活道路における交通死傷事故は、生活道路以外と比べ1・8倍にのぼっている。高齢者が安心して歩行できる町道、学童の通学路の安全は保たれているか。

答 産業建設部長 生活道路の交通規制は、

通過車両が多く、危険性が高い道路においては、現地調査を行ったうえで「危ない！スピー

ド落とせ」などの設置、

カラー塗装による路面表示を施行し、注意を呼びかける対策をしている。通学路にはグ

リーンベルトを施工し、児童の安全対策を図っている。生活道路の交通安全対策は、啓発看板の設置やカラー塗装による減速を促す対策を進めていく。

問 水道基本料金無償化の継続は

水道料金の基本料金は、4カ月間無料の措置がとられている



(啓発看板)



日本共産党
あらき こうぞう
荒木 孝三 議員



が、引き続き、住民のくらしを守るためにも基本料金の無償化の継続をすることを要望する。町の見解を。

答 産業建設部長 令和7年度当初予算にお

いて、水道基本料金、4カ月間(4月・6月検針分)を免除。丹羽広域事務組合水道部への負担金4862万円計上している。事業の継続・延長は、現在予定はない。

職員の新たな熱中症対策を

ファン付作業着等の導入を進める



桑政クラブ
かねまつ のぶゆき
兼松 伸行 議員



問 公共施設並びに職員の熱中症対策の現況と今年度の対策は。

答 **生活安全部長** 扶桑町図書館や総合体育館を始め13公共施設とイオンモール扶桑とマックスバリュ扶桑にて、毎年4月第4水曜日から10月第4水曜日までクーリングシェルトーを開設し、暑さをしのげる場所として一般に開放している。公共施設では今年度より、気分が悪くなった方のため塩分タブレットや瞬間冷却パックなどを常備している。

答 **総務部長** 令和7年6月1日より施行された労働安全衛生規則

の改正において熱中症による健康障害を防止する措置が義務付けられた。熱中症が疑われる症状一覧並びに処置方法、連絡体制の対応フローを作成し、職員に周知した。

問 ファン付作業着の導入の考えは。

答 **総務部長** 職員の労働安全衛生の観点から主に屋外作業に従事する職員を対象にファン付作業着を始め帽子、冷感タオルなど各所属において、熱中症予防に有効な物品の導入を進めていく。



(ファン付作業着)

持続可能な行政運営の取り組みは

財務指標による

資産管理・行政評価



新政クラブ
せんだ かつふみ
千田 勝文 議員



問 基礎的財政収支プライマリー・バランスは。

答 **総務部長** 令和5年度の基礎的財政収支は、7億7500万円の黒字。この数値は、基金の積立額と地方債の元利償還額を除いた歳出と、基金の取り崩し額と地方債発行額を除いた歳入のバランスを示す指標となっている。前年度は、5億5300万円であり2億2200万円の増加である。

問 投資的経費について、今後の考えは。

答 **総務部長** 本町は類似団体と比較しても地方債残高は低く、将

来世代負担比率や地方債の償還可能年数、基礎的財政収支は、現時点においては、比較的良好である。しかしながら、公共施設の老朽化が進んできており、今後は投資的経費の増大が見込まれ、指標の悪化が予想される。

施設更新の際には、指標にも注視しながら施設の統廃合や管理方法を考慮し、最も適した手法で実施する。また、資金については、計画的な基金の積み立てや起債を活用することを基本とし、民間資金による整備手法も研究する。



(扶桑町公共施設等総合管理計画)

公有財産の今後の活用は

統廃合による用途の廃止や 変更が生じる



ふそう立志会
おおかわら みつお
大河原光雄 議員



問 近年の本町公有財産の増減と、今後の活用の考え方はどのようなか。

答 総務部長 町が所有する土地は、借りていた土地の購入や、今後の事業用地として使用が見込まれる土地の先行取得などにより、令和2年度末との比較では増加している。令和9年度に施設の統廃合について方向性を示す予定で、用途の廃止や変更が生じると考えている。

問 利益を出す資産として、貸付などに利用されている普通財産はどのようなものがあるか。

答 総務部長 愛知県に警察施設、丹羽広域事務組合に水源地、駐車場用地として旧調理場跡地などを有償で貸し付けている。

問 今後、用途廃止予定の行政財産は。

答 総務部長 令和8年度から高雄シルバーハウスの機能をサンングリーンハウスに統合するため、建物は用途廃止して取り壊し、借地である敷地は地権者へ返却する予定である。



(用途廃止予定の高雄シルバーハウス)

追跡レポート その後どうなった

※これまでの一般質問や提言が、
町政にどう反映されているのか、追跡します。

小中学校トイレ洋式化

令和4年12月定例会一般質問



特に高雄小学校において洋式化率が4割で、配管からの臭いもきつく、1日も早い改善を求めます。

令和6年度、高雄小学校付近の下水道整備事業、校舎の配管工事・体育館大規模改修工事と併せて施工され、校舎・体育館洋式化率共に100%となりました。

今後の課題

柏森小学校・扶桑中学校体育館の洋式化率がそれぞれ4割・3割と低く、改善を求めています。

キラリ★ まち人紹介



南山名在住
小室 欽也さん(71)

《スクールガード始めました》

本年4月から、子ども達の安全を守る活動に少しでも寄与できたらいいなという事と、毎日規則正しく起きて学校まで歩いて行くことは、自分の健康管理にも良いだろうと考え、山名小学校のスクールガードを始めました。

子ども達に朝は「おはよう、行ってらっしゃい」、帰りは「お帰り、さようなら」と声をかけると、元気いっぱいのお返事が返ってきます。子ども達から元気の素をもらっている気がします。

皆さんもほんの少しの時間を地域のために使ってみませんか。

《更生保護&老人会活動》

私は、更生保護女性会で青少年の犯罪・非行を予防し誰もが安心して暮らせる町づくりを心がけていただけるよう警察と連携し、広報・啓発活動をしています。

老人会(北友会)では、楽しく年を重ねていただきたい一念で家にひきこもりがちな方々に色々な企画、その人に合った活動が出来るよう参加を働きかけています。また、清掃作業(奉仕)、交通安全・健康教室・研修旅行(教養)、カラオケ・マージャン・体操(健康)などの活動をして元気で楽しい高齢者を目標にみんな頑張っています。どの活動も「人とのふれあい」、どのご縁も「すべて我が師との心がけ自らの学び」としたいです。



柏森在住
河村 裕子さん

お知らせ

「会議録検索システム」
インターネット配信

扶桑町役場ホームページで議会会議録をインターネット配信していますので、ご利用ください。

扶桑町役場
ホームページ
↓
扶桑町議会
↓
扶桑町議会
会議録検索システム



●6月定例会分は、9月1日に更新を予定しています。

9月定例会の日程(予定)

9月 1日(月)	開会・提案説明
9月 5日(金)	一般質問
9月 8日(月)	一般質問
9月 9日(火)	議案質疑
9月10日(水)	予算決算特別委員会 (総務経済所管分)
9月11日(木)	予算決算特別委員会 (福祉教育所管分)
9月16日(火)	総務経済常任委員会
9月17日(水)	福祉教育常任委員会
9月25日(木)	委員長報告・討論・採決・閉会
場所: 扶桑町役場2F議場等 時間: 午前9時30分から (日程は変更になることがあります)	